# 鉄人NEWS

THE TETSUJIN NEWS

株式会社東部がお届けするインフォメーション・レター

Vol.93
2018
5月号



発行所 株式会社東部鉄人ニュース事務局
神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128
FAX.042-762-9593
編 集 鈴木明子
http://www.tobu21.co.jp


つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

## だから選ばれる…鋼管杭基礎『e-pile next』!

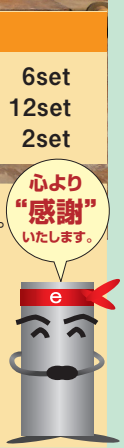
| | |
|---|---|
| 工事名 | 某店舗 青森店 新築工事 |
| 施工地 | 青森県青森市 |
| 用　途 | 物販店舗 |
| 構　造 | 鉄骨造（S） |
| 階　数 | 地上 1 階 |
| 面　積 | 274.8 ㎡ |

**杭の種類**

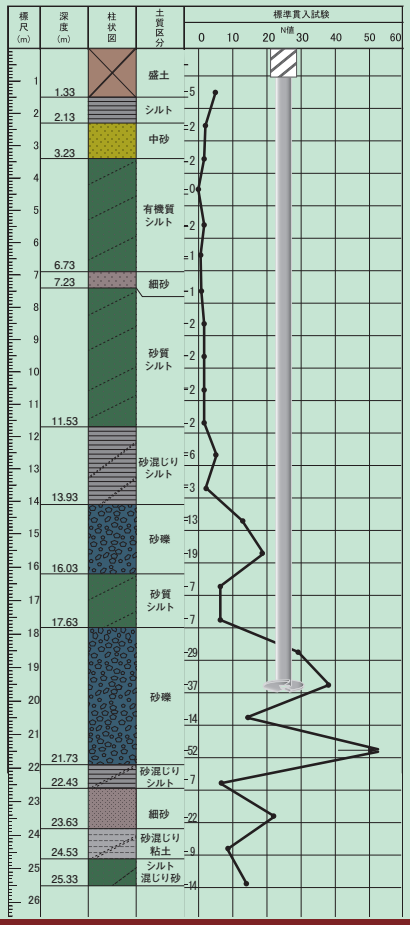
| | | | |
|---|---|---|---|
| φ355.6mm | Dw850mm | L=16.85m | 6set |
| φ267.4mm | Dw850mm | L=16.85m | 12set |
| φ216.3mm | Dw660mm | L=16.85m | 2set |

本物件は青森湾に臨む交通の要地 青森市に建設される自動車販売店舗新築工事の杭基礎工です。
現地地盤調査結果より、18m以深の砂礫層、採用N値：14として杭先端を支持させる必要がありました。
計画当初は他メーカーでの検討をしておりましたが、e-pile next工法の拡翼径／軸径3.1倍による
高支持力・ローコストを高く評価頂き採用となりました。
元請け様には、鉄板養生等ご協力いただき安全且つ無事に工事を完了することが出来ました。

☆ご採用いただき、誠に有り難うございました。




### ボーリング柱状図



公共土木・公共建築での活用拡大

## 国土交通省「NETIS」

・登録番号：KT-160071-A

・国土交通大臣認定
TACP-0483 砂質地盤(礫質地盤含む)
TACP-0484 粘土質地盤

・日本建築センター 基礎評定(引抜支持力)
BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤
BCJ評定-FD0541-01 礫質地盤
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤

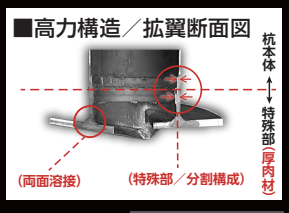
・日本環境協会
エコマーク認定 08 131022号

### 全ての鍵は杭先端にあり

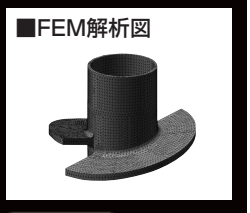
杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入（掘削）性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

■貫入性の問題を・・・「菱型穴」により解決しました。
■拡翼変形の問題を・・・「特殊部」により解決しました。
■コストの問題を・・・「自社施工」により解決しました。

■高力構造／拡翼断面図




■FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile　検索


杭基礎の新たなる可能性へ挑戦
Tobu, 株式会社 東 部
http://e-pile.com

本社
〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢1507-5
TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

本店／経理室
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1509-4
TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593

東京営業所
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-1-2
朝日生命幡ヶ谷ビル6階
TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124

相模原機材センター
〒252-0101 神奈川県相模原市緑区町屋1-4-37
TEL.042-851-2681 FAX.042-851-2682

株式会社東部がお届けするインフォメーション・レター
鉄人NEWS Vol.93 2018 5月号
THE TETSUJIN NEWS http://www.tobu21.co.jp
つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!
発行所：株式会社東部鉄人ニュース事務局 神奈川県相模原市緑区下九沢1509-4 TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593 編集：鈴木明子

# グリーン建材（木材・プラスチック再生複合材（WPRC））に関する国際標準が発行されました
## ～日本発の国際標準を発行、海外市場の獲得に向けて～

**背景**

経済産業省によると日本の提案により資源循環型社会の実現に資する木材・プラスチック再生複合材（WPRC）の環境仕様に関する国際標準が発行されました。
これにより、環境性能に優れた日本製品の国際市場での適正な評価と一層の普及拡大が期待されます。

木材・プラスチック再生複合材（Wood Plastic Recycled Composite s：以下「WPRC」。）は、環境に配慮した持続可能な資源循環型社会の実現を目指すために開発された建材です。WPRCの主な原料は、廃棄物由来の木質原料（住宅・建築物を解体した際に発生した廃材等）とプラスチック原料（容器・包装のリサイクル材等）で、これらを溶融・混合化し、用途に応じた形状に成形して製造されます。高い環境性能に加え、木とプラスチックの特性が活かされた材料であることから、商業・公共施設の歩行者デッキや建築壁面用ルーバーをはじめ、様々な場面で使用されています。

**期待される効果**

本規格の発行により、日本の環境性能に優れた製品の国際市場での適正な評価と一層の普及拡大が期待されると共に、国連SDGs目標12（持続可能な消費と生産：再利用を通して廃棄物の発生を大幅に削減する）の達成にもつながることが期待されます。
今後、省エネ効果のある高日射反射率塗料や節水型の温水洗浄便座等の国際標準の開発や、良質なグリーン建材・設備製品の市場成長が著しいASEAN諸国（ベトナム、インドネシア等）への規格の普及にも、日本が主導して積極的に取り組んでいきます。

※今回発行された国際標準は、経済産業省の委託事業である「グリーン建材・設備製品に関する国際標準化・普及基盤構築」等の成果の一部によるものです。

詳細は、経済産業省ホームページをご覧ください。

## ワンポイント 健康コラム

### 曜日によって疾患の発生率が異なる!?

曜日によって心臓に関わる疾患の発生率が異なるという新聞記事を目にしました。
本当にそうなのでしょうか。
以下でご紹介します。

「仮面高血圧」という言葉をご存じでしょうか。
診察室で測定する血圧が正常であっても、それ以外の場での血圧が高いことをいい、一般的な高血圧よりも、脳心血管リスクが高くなることが報告されています。

この仮面高血圧の中に、職場のストレスで血圧が上昇する「職場高血圧」というものがあります。
仕事が始まる月曜日の午前中に心血管事故が起こりやすいことは、これまでも世界的に認められていましたが、その原因については不明でした。
しかし2017年に発表された旭労災病院病院長の木村玄次郎先生らによる調査で、月曜日の午前中に血圧と心拍数をかけたものである「ダブルプロダクト」が他の曜日・時間と比べて上昇していたことが、明らかになりました。
つまり、働いている人は月曜の朝、週の仕事を始める時間帯に大きなストレスがかかることなどで血圧や心拍数が大きく上昇し、それによって心臓に関わる疾患が発生しやすくなると考えられます。
血圧や心拍数が高いと、正常な人と比べて心血管事故の発生率を上昇させることが多くの研究で認められています。
また、血圧と心拍数の両方が高い人は心血管事故の発生率がさらに高くなることが、疫学研究などで報告されています。
つまり、月曜日の午前中に、血圧と心拍数の上昇をおさえることで、心血管事故を防げる可能性があると考えられます。
したがって、心血管事故の発生を防ぐために週のはじめには、可能であればゆっくりと仕事をスタートさせ、血圧や心拍数を上昇させないような働き方が推奨されます。

## 経理マンが行く 慣用読み

ほっとした瞬間……「一段落ついた」と言いますが、あなたはこの言葉を「ひとだんらく」と読んでいますか？それとも「いちだんらく」と読んでいますか？
実はよく話し言葉で耳にする「ひとだんらく」は間違った読み方なのです。
「一段落」の意味は、「文章などの、ひとつの段落。転じて、ものごとが一区切りしてかたづくこと」。

読みは「いちだんらく」が正式とされ、NHK などの放送業界では「いちだんらく」が採用されています。
よく聞く「ひとだんらく」という読みは、実は誤った読みなのです。
現在では、「いちだんらく」と「ひとだんらく」の項目を関連付けている辞書も多く、大辞泉のように『ひとだんらく』と読むのは誤りだが、話し言葉で使われることも多い」と補説をつけているものもあります。

慣用読みとは？
この「いちだんらく・ひとだんらく」のように、正式ではない読みが一般に広く普及し、定着した読み方のことを「慣用読み」といいます。以下は、正式読み、慣用読み、どちらの読み方も間違いではないとされている単語です。

貼付（（正）ちょうふ・（慣）てんぷ）
早急（（正）さっきゅう・（慣）そうきゅう）
出生率（（正）しゅっしょうりつ・（慣）しゅっせいりつ）
寄贈（（正）きそう・（慣）きぞう）
世論（（正）せろん・（慣）よろん）
施行（（正）しこう・（慣）せこう）
相殺（（正）そうさい・（慣）そうさつ）
重複（（正）ちょうふく・（慣）じゅうふく）
代替（（正）だいたい・（慣）だいがえ ）
続柄（（正）つづきがら・（慣）ぞくがら）

間違っている読み方が定着していると知らずに使っていた日本語ランキングがありました。（※）

1位　輸入（ゆにゅう）【正】しゅにゅう　66.1%
2位　捏造（ねつぞう）【正】でつぞう　49.1%
3位　惨敗（ざんぱい）【正】さんぱい　48.2%
4位　堪能（たんのう）【正】かんのう　46.9%
5位　漏洩（ろうえい）【正】ろうせつ　46.8%

これらはそもそもが間違った読みからスタートしていることから、書籍やメディアなどでもしばしば「間違い」として紹介され、「慣用読み＝間違い」として認識している人がいるのも事実です。
ビジネスシーンでは、それが自己の評価につながる可能性もゼロではなく、上司や得意先・顧客などには、正しい読み方で話したほうが無難かもしれません。

○注意すべき読み間違えやすい単語
読み間違えやすいものをピックアップしました。こちらは慣用読みではないので、しっかり正しい読みを覚えておきましょう。

押印（○おういん　×おしいん）
出納（○すいとう　×しゅつのう）
月極（○つきぎめ　×げっきょく）
各々（○おのおの　×かくかく）
諸々（○もろもろ　×しょしょ）
凡用（○はんよう　×ぼんよう）
凡例（○はんれい　×ぼんれい）

いかがでしたか？今まで正しいと思っていた読み方が慣用読みだったり、間違えだったりしていましたか？
「慣用読み」が定着していると正式な読みにむしろ違和感を感じますね。

※出典元：マイナビウーマン『間違っている読み方が定着していると知らずに使っていた日本語1位「輸入（ゆにゅう）【正】しゅにゅう」』、マイナビニュース